

愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2024年度	開講期(Semester)	前期
授業科目名(Course name)	基礎演習 I		
担当者(Instructors)	西尾 敦史	配当年次(Dividend year)	1
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	必修

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

基礎演習Iでは、大学というもの、そして大学で学ぶということを理解した上で、4年間の充実した大学生活を送るために、その基本となる学習活動の基本を身につける。この科目では、大学での講義の受け方、話し方・聴き方のような基礎学力の向上を目指した取り組みを行う。また、演習(ゼミ)の学生相互の経験交流や意見交換をとおして、お互いを知り、学び合う関係づくりを行う。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	演習形式で行う。授業の内容に応じて、ディスカッション、プレゼンテーション、グループワークを取り入れ、学生相互の経験交流や意見交換をとおして、お互いを知り、学び合う関係づくりを行う。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	ゼミガイダンス、学生用ページの説明	基礎演習のねらいの確認。学生用ページの情報・使い方について理解する。学内ツアーに参加する。	□
第2回	スタディ・スキル「大学生活について」 「受講の心得」「自己紹介」	資料に基づき、「大学生活とは」「受講の心得」を学ぶ。また、自己紹介について学び、聞いた人が話しかけたい自己紹介の練習をする。(テキスト第0章)	□
第3回	「SNSのマナー」について(メディアリテラシーについて)	「SNSのマナー」についての内容を扱いながら、メディアリテラシーについて学習する。	□
第4回	学術情報センターガイダンス	学術情報センター(図書館等)のマナーについて学ぶ。(テキスト第7章)	□
第5回	スタディ・スキル「テキストの読み方1」 大学で読む文章	資料に基づき、「テキストの読み方 大学で読む文章」を学ぶ。新聞記事の読み書きを練習する。(テキスト第2章)	□
第6回	スタディ・スキル「テキストの読み方2」 学術的な文章	資料に基づき、「テキストの読み方 学術的な文章」を学ぶ。あわせて学術的な文章の理解のために、要約の練習をする。(テキスト第3章)	□
第7回	スタディ・スキル「資料の探し方」	資料に基づき、「資料の探し方」を学ぶ。本、雑誌論文、新聞記事、統計資料の検索の方法、インターネットの活用を練習する。(テキスト第6章)	□
第8回	レクリエーション大会	スポーツを通じた交流・レクリエーション・仲間づくりを行う。	□
第9回	スタディ・スキル「レポートの準備と作成」①構成	資料に基づき、である調で書くこと、感想文とレポートの違い、3部構成で書く練習をする。(テキスト第4章)	□
第10回	スタディ・スキル「レポートの準備と作成」②参考文献	資料に基づき、参考・引用の仕方、参考文献の記載方法について書く練習をする。(テキスト第4章)	□
第11回	スタディ・スキル「レポートの構想と作成」	資料に基づき、レポートの構想、作成の手順について学ぶ。(テキスト第5章)	□
第12回	スタディ・スキル「レポートの作成と振り返り」	資料に基づき、レポートの作成について学び、テーマに基づいてレポートを執筆し、振り返る。(テキスト第5章)	□
第13回	スタディ・スキル「パソコンスキルズ」	資料に基づき、「パソコンスキルズ」を学ぶ。主としてワード、エクセルの活用方法を練習する。(テキスト第II部)	□
第14回	スタディ・スキル「大学の試験と評価」	資料に基づき、「大学の試験と評価」を学ぶ。定期試験、レポート試験に向けた心構え、準備について学ぶ。(テキスト第10章)	□
第15回	スタディ・スキルズのふりかえり・まとめ	演習全体をふりかえり、これまでにおこなった課題からまとめテストを行う。	□

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)

毎回のゼミ運営で、与えられたテーマについての早期準備に取り組む(2時間)。提出期限までに課題を提出できるように、事前事後学習を行う(2時間)。

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

毎回の授業にて前回提出された課題（スタディスキルズ、レポート等）についての復習を行う。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
知識・技能	◇ 2019全学共通DP1	スタディスキルズの学習を通して、学びの基礎となる社会、文化、自然等に関連する幅広い知識を習得しながら専門知識を育み、それを活用することができる。
思考力・判断力・表現力	◇ 2019全学共通DP2	スタディスキルズの学習を通して、幅広く思考し、多面的な判断の上、自分の考えを発信できる。
主体性	◆ 2019全学共通DP3	スタディスキルズの学習を通して、多様な人びとと協働し、地域とつながり地域社会の活性化・発展に貢献できる。

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			20%	80%

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

課題に対する提出物80%(スタディスキルズ、レポート、感想など)、まとめのふりかえりテスト(授業内)20%

■テキスト(Textbooks)

No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN (ISBN)
1	世界思想社編集部 編「大学生 学びのハンドブック 6訂版」世界思想社	978-4790717911
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN (ISBN)
1	長尾佳代子・村上昌孝『大学1年生のための日本語技法』ナカニシヤ出版	978-4-7795-0902-5
2	鎌田美千子・仁科浩美『アカデミック・ライティングのためのパラフレーズ演習』スリーイーネットワーク	978-4-88319-681-4
3		
4		
5		